



社会福祉法人

大村子供の家

とにかくあつかった夏

毎年夏が過ぎ、秋の肌寒さと共にちょっぴりセンチメンタルな気分になりますが、今年は、10月上旬まで暑い日が続き、夏の余韻がいつもより長く残っているような状況です。

「地球温暖化」ではなく、「地球沸騰化」の時代。今年の夏を振り返ると、気温だけでなく、いろんな意味で「あつい」日々でした。コロナ禍明けで3年ぶりに地元の夏祭りでかき氷を売りましたが、長蛇の列により、かき氷機がフル稼働し、売り上げカップ数が史上最高となりました。あまりの忙しさと暑さで、氷と共にメルトダウンするスタッフも発生。。。

朗報と言えば、これまでコロナで自粛していたイベントが一斉に再開となったため、子ども達はいろんな行事に参加することができました。関西や東京、ベトナムへと子ども達は招待旅行の機会をいただき、また、夏のキャンプでは長崎大学の留学生たちと楽しい思い出をつくることができました。これから本格的な秋を迎ますが、「秋祭り」や「歩こう会」など、様々なイベントが待ち構えています。あつい日々はまだまだ続きそうです。



子どもの才能に脱帽 (・□・;)



大村子供の家の高校3年生がタブレットで作成した作品です（実物はもっと鮮やかで綺麗です）。絵心が全くない私でも、色使いや躍動感などあまりのクオリティーの高さに驚いてしまいました。「才能」というものは生まれつきなのか、それとも積み上げていくものなのか私もよくわかりませんが、人間一人一人が持つ可能性に気づき、それを活かすことができれば、ものすごく豊かな社会になるという気がしています。この才能を是非、将来に活かしてほしい。有名になる前にサイン付きの絵をもらっておこうと思います(笑)。

世界の国からこにちは

～ベトナム社会主义共和国～



シンチャオ（ベトナム語でこにちは）！大村子供の家の古賀です。今年の7月29日～8月2日に子供の家の職員2名、子どもも3名でベトナムでの国際交流事業に参加してきました。この活動は、公益財団法人クロスボーダーウィング様が主催しており、日本と韓国の児童養護施設で暮らす子ども達に対し、海外へ行き外国の方と交流するチャンスを与えていただくというものです。子供の家では2019年からこの活動に参加しており、実際に韓国を訪問したり、韓国の方が日本や大村子供の家にも遊びに来たりしていました。今回は、日本の3施設、韓国の2施設がベトナムの孤児院訪問や、ホーチミン市内やメコン川周辺を観光し、ベトナムの文化に触れる体験をさせてもらいました。訪問したベトナムの孤児院は、写真のように子どもが70人ほどおり、その中で正規の職員は2名という日本では考えられない環境でした。しかし、地域の方々の支援やキリスト教の教会員の方々のボランティアで成り立っていて、子ども達も自分のことは自分でやり、できないことは年上の子が面倒を見ていました。孤児院の人たちは、みんな笑顔が素敵で我々を優しく受け入れてくれ人の温かみを感じました。核家族化やシステム化が進む日本で希薄になってきている地域との繋がりや助け合いの大切さを改めて学びました。子供の家の子ども達は、みんな海外が初めてであったこともあり、韓国の方やベトナムの方との交流に不安を感じていましたが、いざ活動が始まると積極的に自ら話しかけ、英語や韓国語、ベトナム語にもチャレンジしながら交流を楽しんでいました。最終日には、韓国の子と親友になったという子までおり、子どもの順応性の高さや可能性に驚かされました。帰国後の子ども達は、この経験で大きく自信をつけた様子で頼もしく感じます。皆さんのがベトナムに行く機会はなかなかないかもしれません、日本にもベトナム料理やスパイスが売っていますので、是非チャレンジしてみてください。ベトナムだけでなく、海外の料理を食べに行き、異国を感じると世界が広がり気分転換になるかもしれませんね。

行事予定

- 10月・・キッズランド指導監査(4日)、子供の家指導監査(5日)・第三者評価(6,7日)、b&g ハウステンボスお出かけ(14日)、子供の家稻刈り(14日)、子供の家歩こう会(21日)、キッズランド運動会(28日)
- 11月・・オレンジリボン自転車啓発活動(1,2日)、子供の家職員県外研修@神戸(8,9日)、法人秋祭り(18日)、出島ロータリークラブ主催施設対抗スポーツレク(25日)、児童虐待防止学会@滋賀(25,26日)
- 12月・・子供の家職員県外研修@熊本(5,6日)、キッズランドクリスマス会、キッズホームお楽しみ会(未定)

編集後記

「正義」ってなんだろうと思うことがあります。

『人はそれぞれ「正義」があって、争い合うのは仕方ないのかもしれない。だけど僕の嫌いな「彼」も彼なりの理由があると思うんだ。。。僕の「正義」がきっと彼を傷つけていたんだね』

とある歌詞の一部です。「正義」が「犠牲」の連鎖を生むよう、相手の正義についても考える余裕を持ちたいところです。KM



放課後児童クラブ b&g おおむら

～イベント盛りだくさんの夏休み～



佐賀県鹿島市での泥んこ遊び体験

黒木キャンプ

佐賀県武雄市メルヘン村



かき氷 おかわり自由

宿泊体験

女の子は室内で一泊

毎週月曜日はカレーの日

夏の風物詩 そうめん流し

今年の夏休みはみんなで様々なイベントに参加することができました。大きな怪我もなく楽しい夏の思い出ができたようで一安心。秋から冬にかけてハウステンボスお出かけやクリスマスイベントを企画中です。

認定こども園 キッズランド



プール、楽しかったよ！

今年も、子どもたちが大好きなプールや水遊びを楽しみました。

0・1・2歳児さんはテラスにビニールプールやタライ、ベビーバスを設置し、お友達と体を寄せ合って遊んだり、1人貸し切りで好きな玩具で遊んだり、最初は水がかからず泣いていた子も、徐々に慣れてリラックスした表情で水遊びを楽しめるようになりました。

3・4・5歳児さんはちょっと大きなプールでワニ歩きやバタ足の練習をしたり、ボールを追いかけて遊ぶなど、みんな思い切り水の感触を楽しんでいましたよ。



9月8日 おたのしみ会

毎年、夏の終わりに「おたのしみ会」を実施。今年のテーマはお祭りごっこ♪各クラスで、わたがし・かき氷・ピザ・アクセサリーにカメ釣りなどたくさんの商品を準備して、子どもたちはお店屋さんとお客様の役になって楽しみました。「いらっしゃいませ～！」と呼び込みの声が響き、「どれにしようかな…」と選ぶ表情は真剣そのもの！お気に入りの商品をゲットし、大満足の笑顔がたくさん見られた一日でした。買い物袋に詰め込んで、みんな大事そうにおうちに持つて帰りました♪



児童養護施設 大村子供の家

～SBI English Camp in Tokyo～

新型コロナウイルス感染拡大の影響で子ども達の行事参加が少なくなり、マスク生活が続いていましたが、久しぶりに楽しい夏休みが戻ってきました。4年振りにオリックス旅行、花火大会などの招待行事に参加させてもらえることになり、新たな経験や楽しい思い出が出来た子ども達の様子をお伝えします。

公益財団法人 SBI 子ども希望財団様からのご招待により8/7～8/9の日程で3名の子ども達と1名の職員で東京まで出かけました。1チーム5、6名のチームに分かれオリジナルチームフラッグやタワービルディングを協力して作り他施設のお友達が出来楽しんで活動していました。2日目は都庁の展望台から東京の街を一望し「すごい高いね、大村じゃこんな高い所ないよね」と興奮気味の子ども達でした。カルタ遊びでは「とってやる！」と闘志みなぎる子ども達がかわいいかったです。そんな楽しい時間も束の間・・・台風9号接近に伴い帰りの飛行機が欠航となり急遽新幹線で帰ることになった為、3日目の活動には参加できませんでした。SBI 子ども希望財団様、ALT の先生方のご厚意で2日目の活動後に子供の家の3名だけの為に3日目の活動であるオリジナルTシャツ作りをして下さりました。3名だけの特別な時間、予定より早まった別れに涙する子も…「ありがたいことだよね」と話しながらホテルへの帰路につきました。東京駅から博多駅までの大移動!!施設長のお迎えで無事に帰ってくることが出来ました。天候の影響で2日間の日程での参加になりましたが、英語を通じて新たな世界が広がり、また一つ貴重な経験となりました。関係各社の皆さん、楽しい時間をありがとうございました。



小規模保育園キッズホーム ～楽しい夏の思い出～

8月21日に園内で夏祭りを行いました。この日のために練習を重ねたおみこしわっしょいでは、「わっしょい！」と声を出しながら力強く担いで本番もバッヂリ大成功!(^^)! 他にもお店屋さんごっこをしたり、かき氷を食べたりとても楽しい夏祭りになりました。

今年の夏はとても暑かったので、水遊びもたくさんやりました。お水が掛かってもへっちゃらな子が多く、水鉄砲や水風船、色水遊び等、色々な遊びを楽しみました。びしょ濡れになって大喜びな子ども達でした♪



9月に入ると、1歳児はGruun おおむら、2歳児は新大村駅へ園外保育に出かけました。秋晴れの中、好きな遊具で繰り返し遊んだり、大好きな新幹線を間近で見ることができて、大興奮のお出かけとなりました。これからも季節に応じた様々なイベントを予定しています。